

西小は 大きな 家族

Family

～校長のたわいもない独り言～

平成31年2月21日(木) No.53
発行人

2月って短いけど長い気がするの
はどうして?の川崎先生

◇お赤飯は甘納豆?!◇

どうやら好みが結構あるみたい。絶対甘納豆じゃなきゃだ派は!!橋本t, 時田t, 杉山t, 篠原t, 飯野t, もちろん川崎も(^_^)v。しかし反面, 甘いなんて考えられない!!という人もいる。川崎のように年寄りに育てられるとどうしても甘党になる。ゆでたジャガイモとか砂糖醤油で食べたし, もちろんトマトは砂糖だし, 牛乳にも砂糖入れたし, 卵焼きは甘くなくちゃ嫌だし, トコロテンやトンカツのからは信じられないし, お弁当は甘い卵焼きと甘い煮豆で十分だし, モナカやようかんでお酒飲めるし, なにしろ同級生にはカルピスに砂糖入れたって強者もいたしね。

なんて話題にしていたら, て・て・てTVで甘納豆お赤飯について放映された。なんでも楡形中学校の給食がそのルーツだとか。50年ほど前に青森からお嫁に来られたお母さんが調理師として作って出したところ, 瞬く間に全員が平らげて, それから全県に広まったらしい。今は, 北海道・秋田・青森, そして山梨だけが甘いお赤飯で, 日本でも少数派みたい。いやいや, お赤飯はスイーツです, はい。甘くなくちゃねえ。

でもなあ, 50年前というと川崎は小学生。もう甘いお赤飯食べてたような気がするけどなあ。。。。

◇雑感・いろいろな感じます◇

・痛みがあって給食を食べられなかった。職員室に来た2年生に自分の分だけあげた。すると掃除の時間に2年生が遠くから「校長先生~, 給食ありがとうございました!」と手を振ってくれた。大したことをしたわけじゃないけれど, それでもお礼を言ってくれる。なんともうれしい気分。言葉の力ってすごいなあ。

・「校長先生, きのう十日市でテレビに出たよ」。うれしそうに報告してくれる1年生。そうか, 十日市に行ったのか?確かに川崎も小学校の頃はよく行ったなあ。思い出すのは見世物小屋。それも「へび女」。射的やクジはよくやったなあ。ピンクの緑色のひよこもここで買ったんだっけ?今も昔も子どもが楽しみにしているのは変わらないなあ。

・ぶらっと2年教室に。担任の先生は事情で廊下に。すると2年生だけでダンスの練習を始めた。自分たちで指示を出し, 音楽をかけ, 教え合いながら練習している。まだまだちっちゃな2年生がすごく大人に見える。思わず目を細める。

・西地区分館祭り(2/17)へ。西小学校の全学年の作品が並び。来年入学する西保育園の作品も。形を整えることよりも, 自分の思うように創り上げた作品には, 一人一人の個性が感じられ, 思わず頬が緩む。園児の演奏や合唱もほのぼのする。大人たちに交じって文化交流すること, これも地域活性化の一つだとしみじみ思う。

・んで, その場で初めてお会いする方々からも“だいじょうぶですか?”“笑っちゃう”とか声をかけられる。あの, 別に笑いを取りにいってるわけでは。。。 (えーと, 少しはありますが(^_^))。そっか, ファミリーは地域に回覧しているので川崎本人を知らなくても, 情報は結構知られてしまっているんですね。読んでくれてうれしいやら, 照れくさいやら。でもありがたいことです<m(_)_m>。ただし情報は約1か月遅れだけど(^_^)